

岡山県異業種交流プラザ協議会 平成30年度特別セミナー

岡山県異業種交流プラザ協議会は、県下の異業種交流活動の推進により県内産業の発展に寄与することを目的として昭和60年に設立されました。現在、県内の中小企業経営者を主体とした10プラザ、199名の会員が、各界の講師を招聘したセミナーや先進事例の視察などの活動を通じ、相互連携による経営諸問題の解決や経営者としての資質向上、視野識見の拡大に精力的に取り組んでいます。

このたび、当協議会と公益財団法人岡山県産業振興財団では、昨年8月、内燃機関の理想を追求した次世代ガソリンエンジン「SKYACTIV-X」を発表したマツダにおいて、商品戦略を牽引する工藤秀俊氏、そして、従来の服薬の常識を変えた世界初の服薬補助ゼリーを開発した龍角散初の女性執行役員、福居篤子氏を講師に迎え、本年度特別セミナーを開催いたします。多数のご参加をお待ちしております！！

- ◇ 日 時 平成30年9月27日（木）15:00～17:30
- ◇ 会 場 アークホテル岡山 3階 牡丹の間（岡山市北区下石井2-6-1 岡山駅徒歩7分）
- ◇ 主 催 岡山県異業種交流プラザ協議会／公益財団法人岡山県産業振興財団
- ◇ 後 援 岡山県／岡山県商工会議所連合会／岡山県商工会联合会／岡山県中小企業団体中央会
- ◇ 参加費 無 料
- ◇ 定員等 130名（定員に達し次第締め切ります） ※申込期限：9月18日（火）
- ◇ プログラム

15:00～15:10	主催者挨拶	岡山県異業種交流プラザ協議会 会長 小川 健
15:10～16:10	講演Ⅰ 『「サステイナブル Zoom Zoom 宣言 2030」に基づくマツダの技術戦略』	
	講 師 マツダ株式会社 執行役員 R&D 管理・商品戦略担当 工藤 秀俊 氏	
	100年に一度の変革期と呼ばれる今日、自動車各社のCASE対応戦略が問われています。2020年に創業100周年を迎えるマツダが今後も存続するためには、時代に応じて変化しつつも、企業理念に基づく独自性の維持が鍵となります。本講演では、この考え方に基づく電動化／自動化戦略をご紹介します。	
16:10～16:25	 コーヒーブレイク 	
16:25～17:25	講演Ⅱ 『消費者目線で開発した世界初の「服薬補助ゼリー」で社内も変革～ヒット商品を生んだチャレンジ精神～』	
	講 師 株式会社龍角散 執行役員 開発本部長 福居 篤子 氏	
	薬は水や白湯で服用するもの、という常識に挑戦し、誰でも安全に使用できる「服薬補助ゼリー」を開発した龍角散の福居篤子さん。世界で初めてのカテゴリーの製品を開発することは楽しく、困難なことだと彼女は言います。老舗で女性が社内説得からスタートし、ヒット商品に育て上げたチャレンジ精神をご講演いただきます。	
17:25～17:30	謝 辞	公益財団法人岡山県産業振興財団 理事長 三宅 昇

- ◇ 事務局 （公財）岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 研究開発支援課 担当：入江・竹内
TEL 086-286-9652 FAX 086-286-9675 E-mail: stake@optic.or.jp

（公財）岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 竹内 宛て FAX 086-286-9675

参 加 申 込 書

企業・団体名		氏 名	
所 属 部 署		役 職	
T E L		F A X	